

絵・左



できます。様々な色の絵の具を使い出来る絵は、多くの経験を積み重ねる人生に似ていると感じます。卒業にあたり「Hakunonchūおつ」に載せて頂く絵として、私は明るい色をふんだんに使った一枚を選びました。

(文学部4年 浅野美幸 II 美術倶楽部C.A.T.S.)

大学生活を通し、多くの思い出がある中でも特に印象的なのはC.A.T.S.の一員として仲間と共に過ごしてきた時間です。4年間の活動を振り返ると、そこで得た経験が今の私を形作っていると実感



「ディナー」

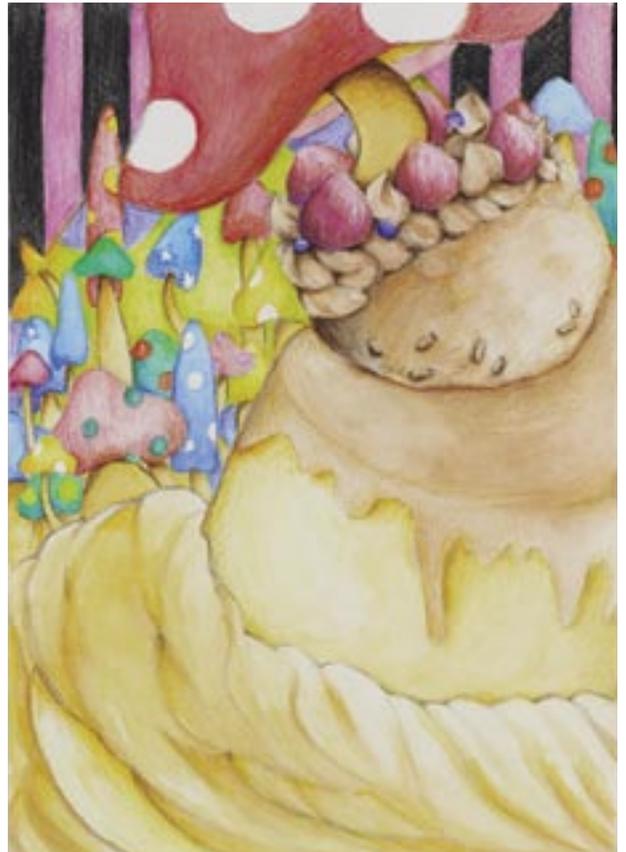
絵・右



橋を手にして何を夢見続けるのか。

(文学部4年 萱野朝香 II 美術倶楽部C.A.T.S.)

夢はいつでも甘美で、淫りなもの。私たちは中毒者のように夢を見続けるのです。白雪姫は毒林檎の先に何を夢見たのか。はたまた私たち「姫」でない生身の「白雪」は毒林



「白雪の夢」